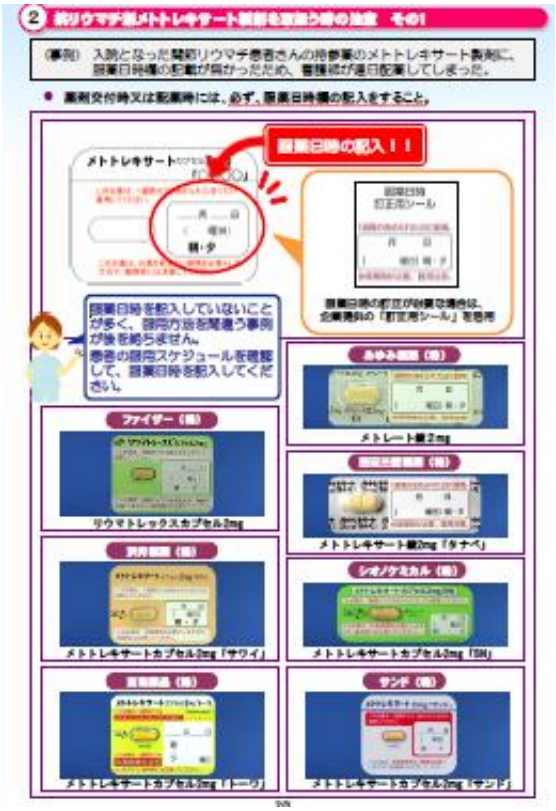
Vol.1.123	2017.2.27	抗リウマチ薬メトトレキサート製剤（MTX）の誤投与（過剰投与）が後を絶たない	[redacted]
平成調剤薬局医薬品安全性情報			DI 室長：朝倉　恵美子

PMDA、「誤って連日服用」の事例紹介　抗リウマチ薬 MTX の誤投与に注意喚起

PMDA
医療安全情報
（独）医薬品医療機器総合機構
No.49　2016年 11月
抗リウマチ剤メトトレキサート製剤の誤投与（過剰投与）について（その2）
POINT 安全使用のために注意するポイント
① 抗リウマチ剤メトトレキサート製剤の服用方法等について
服用方法
1週間に1回の場合
1週間に2回の場合
1週間に3回の場合
休薬期間（薬を飲まない期間）
この服用方法を、1週間毎に繰り返します


② 抗リウマチ剤メトトレキサート製剤を服用する際の注意　その1
（事例）入院となった関節リウマチ患者さんの持参薬のメトトレキサート製剤に、服薬日時欄の記載が無かったため、看護師が連日配薬してしまった。
服薬日時の記入！！
服薬日時を記入していないことがあり、服用方法を間違う事例が後を絶ちません。
患者の服用スケジュールを確認して、服薬日時を記入してください。

③ 抗リウマチ剤メトトレキサート製剤を服用する際の注意　その2
（事例）数年前からメトトレキサート製剤を服用している関節リウマチ患者さんが、自己判断で、過去に処方されたメトトレキサート製剤の残薬を連日服用してしまった。
メトトレキサート製剤を服用する企業各社が作成している服用間違え防止の資材なども、併せてご活用ください。
<資材の一例>
服薬カレンダー
注意喚起シール
この「PMDA医療安全情報No.49」に関連した通知が厚生労働省より出されています。
「抗リウマチ剤メトトレキサート製剤の誤投与（過剰投与）に関する医療事故防止対策について」
「抗リウマチ剤メトトレキサート製剤の誤投与（過剰投与）防止のための取組について（注意喚起）」
どこよりも早くPMDA医療安全情報を入手できます！
最新版はこちらから。
PMDA メディナビ

医薬品医療機器総合機構（PMDA）は 2016 年 11 月 15 日、抗リウマチ薬メトトレキサート製剤（MTX）の誤投与（過剰投与）が後を絶たないとして、医療安全情報No.49で注意喚起を発した。休薬期間が必要であるにもかかわらず、連日服用した事例も発生しているという。PMDA では 8 年前に発出した同様の注意喚起にも触れたり、対策法を示したりして再発防止策の徹底を呼び掛けている。

今回の医療安全情報に掲載された事例では、入院となった関節リウマチ（RA）患者が持参した MTX に服薬日時欄の記載がなかったため、看護師が連日配薬したという。このため PMDA では、各 MTX の PTP シートに設けられている服薬日時欄は、薬剤交付時や配薬時に必ず記入をするよう求めている。

別の事例では、数年前から MTX を服用する RA 患者が、自己判断で過去に処方された MTX の残薬を連日服用した。こうした事例について PMDA は、長年 MTX を服用する患者でも服用法を正しく理解していない恐れがあるため、理解度に応じ服用方法について繰り返し指導を行うよう呼び掛けている。 また、同薬を扱う各製薬メーカーが作成する服用間違え防止の資材なども、併せて活用するよう提案している。（M3.com より引用）